

1

1本の注射針は、
1本の注射器で、
1度だけの使用。



安全な注射処置への取り組み

www.ONEandONLYcampaign.org

安全な注射処置に関する CDCガイドライン

米国疾病制御予防センター
(CDC)

安全な注射処置に関するCDCガイドライン

- たとえ注射針を交換したとしても、同じ注射器を複数の患者間で共有し注射剤の投与をしてはならない。
- 患者さんの輸液ラインに接続した注射器や注射針は、既に汚染されているので他の患者さんに使用したり注射薬剤を取り分けるために使用してはならない。
- 使用済みの注射器や注射針を使用して、注射剤のバイアルから薬剤を取り分けてはならない。
- 単回使用（シングルドーズ）バイアルとして使用されている注射薬剤のパッケージを、複数の患者間で共用してはならない。
- 多用量（マルチドーズ）バイアルの注射薬剤のパッケージが、可能な限り単一患者専用となっているかどうかを確認すること。
- 静脈輸液剤のバッグやボトルが、1人以上の患者さん間で共用されていないかどうか確認すること。
- 注射薬剤の準備と投与時における感染制御実務が適切に遵守されているかどうかを確認すること。
- 脊柱管や硬膜下腔にカテーテルを留置したり、薬物を投与する時にはサージカルマスクを装着すること。

引用元: 医療環境における感染性病原体伝播予防・隔離予防策のためのCDCガイドライン2007
Guideline for isolation precautions: preventing transmission of infectious agents in health care settings 2007.
Atlanta, GA: US Department of Health and Human Services, CDC; 2007.
Available at: <http://www.cdc.gov/hicpac/pdf/isolation/isolation2007.pdf>

日本語版訳: 公立大学法人 横浜市立大学附属病院感染制御部 部長 満田年宏
※安全な注射処置に関する情報は職業感染制御研究会HP(<http://jrigoicp.umin.ac.jp/>)から入手可能です。